



ザウルス 特別講座

いのちの誕生を

9/14 (月) 10:00~11:30
 まいたひろば

どう伝えますか?

無料・申し込み不要
 お子さん連れでお気軽に...

わたしにはなぜおちんちんがないの?

赤ちゃんはどこからくるの?

*** 幼児期** 自分や赤ちゃんの誕生、性差や成長などに関心をもち、いろいろな質問が出てきます。...こんな時こそ、対話のチャンス!



ベテラン助産師さんと
 こんな質問にどう答えるか
 みなさんで考えましょう

*** 思春期** 第二次性徴がはじまるからだの変化とともに心もゆれ重くなります。(8~9才から)(10~11才から) 時には深い悩みをかかえてしまうことも。...その時、親が相談相手となり、成長を支えてあげられるような関係になれるでしょうか。その土台をつくるのは、幼児期の対話がスタートになっているのです... (中面に関連記事)

私たちの命がどのように誕生し、お母さんの体の中で守られてきたかを知り、「命のつながり」について、お子さんと向き合い、伝えていくことの必要性を感じています。(渡辺み)

たくさんの笑顔に出会った
5年間

- 9. 開設
- 12. 「さくらザウルス通信」創刊
- 4. 「親と子のつどいの広場」事業に
- 1. はじめてのフェスティバル ママスタッフ誕生
- 2. ホームページ開設
- 6. 出張おはなし会スタート
- 10. NPO法人に!
- 7. 横浜子育てサポートシステム南区事務局になる
- 5. 弘明寺ひろば
- 12. フェスティバル、体験型ブースを加え充実 250人参加
- 1. 一時保育グループぐるんぽ発足
- 9. 5周年!

ゆたかな「子育て・親育ち」を支え合えるよう、気持ちを新たに進んでいきたいと思ひます。

*** さくらザウルスは親子で立ち寄り自由にすごせる広場です ***

南区育ての場 さくらザウルス 藤田ひろば	〒232-0043 横浜市南区藤田町 893-13 TEL 045(711)4666 FAX 045(711)2665 月・火・水・木・金 (祝祭日・年末年始などのほか、スタッフ会議などによる特別休館日があります)	住所 ▶ 〒232-0066 横浜市南区六ツ川1-146 太陽ビル2階 TEL/FAX ▶ TEL 045(711)4771 FAX 045(711)6331 開館日 ▶ 火・水・木・金	南区育ての場 さくらザウルス 弘明寺ひろば
----------------------------	--	---	-----------------------------

(共通) 開館時間 ▶ 10:00 ~ 16:00 (12:00 ~ 13:30 ランチスペース設けます) * 地図は裏面にあります
 対象 ▶ 0~6歳のお子さんとその家族、マタニティの方、南区在住以外の方も歓迎 利用は 無料です
 Email ▶ sakura-saurus@athena.ocn.ne.jp ホームページ ▶ http://www18.ocn.ne.jp/~saurus

* さくらザウルスは、南区区づくり事業として設置され、特定非営利活動法人さくらザウルスが、横浜市社会福祉協議会「親と子のつどいの広場事業」の委託を受け運営・管理しています。

五感を育てる 外あそび講座

連続講座 1日のみの参加も可

こびとの部屋でのんびり仕事
羊毛のうさぎ
手のひらサイズ...



9月11日(金)午後2時~4時
藤田コミュニティハウス多目的室
テーマ☆子どもにとって「地図が」
なぜ外あそびが大切なのか

実践編
10月5日(月)午前10時~12時
弘明寺公園 遊具広場 川原沢行
テーマ☆公園であそびをみましょう!
☆あそびをひろげるヒントは?

講師 橋本ミチ子氏 (NPO法人横浜にカニイックを創ろうネットワーク理事長
はまっこネットワーク世話人、日吉をプレイパーク運営ほか)
対象: 子育て中のママ・パパ(南区在住) 子育て支援にかかわる人、かかわりたい人
各編 先着50名 / 無料 / 保育なし子連れ参加可、実践編歓迎

受付中 Tel 743-8251 Fax 714-7989
南橋本保健センター
こども家庭支援課 和田 水土
名前・住所・Tel・Fax・同伴する子の年齢
参加希望の編(所属団体あれば)
主催: 南区子育てもっとネット [南区子育て支援にかかわる
支援者の情報交換会]

9月4日(月)10:30~12:00
さくらザウルス弘明寺ひろば

参加費 500円(材料・おやつ・お茶)

お茶用マイカップ はさみ

お申し込み M-メールのみです
Kobito1227@yahoo.co.jp
件名に「うさぎ」と入れ
お名前・連絡先を!

＊保育はつきません。
講師 鈴木恒一氏
(31才 A型 ☆おうち座)
・アソビ生命(株) 藤田在住
・フィナンシャルプランアドバイザー
・家族 子どもは11歳と3人
さいはいいです。
趣味 バスケ テニス サマソ

立ち合い出産体験記 スタッフ 須永 敬子 「ヒカルちゃん、 出ておいでー！」

その時、長女のミチル(当時2才3ヶ月)は、不安そうな顔で私の手を握りました。産痛とともにイキみはじめると、助産師さんも母も主人も、そしてミチルも、今生まれようとしている次女の名前を呼びました。

産院では、性別がわかったらなるべく早く名前を付けて呼びかけてあげようとするめられました。「ヒカル」と名付けた妹の誕生を、ミチルはおなかに耳をあて「まだかな」と言っていたけれど、本当は(ヒカルちゃんが生まれるってなんだろう、ママのおなかにははきれそうに大きくて、みんなは「まだかまだか」と言っている。なにがこれから起こるんだろう)ととても不安で、得体が知れなくて、こわかったんだと思います。

臨月に入ると、1日中キキイとカンシャクを起し、夜中も2~3回激しい夜泣き。「ママやだ! あっち行って!」「やだ! あっち行って!」「ママ、抱っこしてー!」「やだ! こっちに来ないでー!」相反することを泣き叫びながら、部屋中を駆け回って暴れました。あまりの壊れに途方に迷い、「この子の心は壊れてしまったんじゃないか」とポロポロ涙が出たりもしました。

そんなにも壊れかけた不安定期も、「ヒカルちゃんがママから出てきた」という場面を見たことで(こいうことだったのか!)と納得できたようで、産後は妹の存在をすんなり受け入れ、気持ちも落ち着きました。今ではスカートの中にぬいぐるみを入れ、「ママ見てー! ミッチーの赤ちゃん、お尻から出てきたよー!」と本人は真剣に遊んでいます。

こういった体験を子どもと共有したり、「妊娠~出産~子育て」の記録(日記や写真やビデオ)を子どもと一緒に見返したりすることで、子どもは自分が「愛されている」と感じる事ができるのではないのでしょうか。それこそが後の性教育の土台になると思います。
(※あなたも意見や体験談などもお寄せください。M-メール、EX-メール、スタッフまで)

さくらザウルスって こんなところ

① 子育て支援 団体などのリーフレット
② さくらザウルス通信 パックナンバーがすべて読める!
③ 他のひろば、団体の通信 など
④ 講座 イベント おでかけ 相談
⑤ 分類ボックス
⑥ 新着平置き
⑦ 広報

教育資金

9/15 10時半~11時半
弘明寺ひろば
申し込み不要 無料
もちろん お子様づれ O.K.です!
「教育費っていつ、いくらかかるの?」「どうやって準備すればいいの?」についてわかりやすくお話しします。1対1で話すのは何となく抵抗がという方、ぜひどうぞ。終了後の個別相談もO.K.です
*「さくらザウルス通信」読者のあひさんたちに、お子さんのゆかいなエピソードを紹介してもらうコーナーです。お友達からお友達へリレーしていきます。

絵本の世界へ...

『でこちゃん』 つちだのがこ作 PMP 研究所
みなさんは、お子さんの髪を切りすぎてしまったことはありませんか? 幼稚園に通う女の子でこちゃんは、お母さんに髪を切ってもらって、でこちゃんからでこちゃんになってしまいます。ちよっと落ちこんでこちゃん……。おにいちゃんにいたずらされたり、お店のおじさんに髪をほめられたり……。どきどきもじもじちよびり涙。そして最後にてこちゃんをハッピーにしてくれたのは、どこにでもあるやさしい気持ちでした。なんとなく心があたたかくなる1冊です。また、この本は絵が細かくとても楽しいです。どこかででてきた人がいたり、お子さんと秘密さがしをしてみてください。
(スタッフ ミケ尻みどり)

あんなふうなら...

「魔法のふわふわ」
ウチの子は電車が好き。乗るのも見るのも遊ぶのも、どれもOKです。遊び場で乗り物系の玩具を真っ先に見つけ、嬉しそうに遊べますが、お友達と玩具の取り合いになってしまうとほとんどの場合負け、「ふわふわ」が「お茶ちゃん」と言って泣きます。ここのふわふわは赤ちゃんの肩から持っている綿毛のこと。これさえあればとどろあえずは落ち着きます。その為、私はいつも大荷物……。こんな状態で来年から幼稚園は大丈夫なんだろうかととも思いますが、優しい子に育ってくれたらと長い目で見ています。
*佐藤 純さん・碧海(あおみ)くん 2才8ヶ月

《リニューアル 弘明寺ひろばの情報コーナー》

使いやすさUP、充実度UPの情報コーナーで
ほしい情報をキャッチ!

③ 育児に関する新聞スワップ
・幼稚園情報
・南区保育所情報
・子育てサークル名簿
・おもちゃ情報 など!

④ フックレットまいど 産後うつ予防など 読んでほっとできるペンフ類など

② 子どもの事故予防 など、知っておくと役立つ、保健・防災関係パンフ

長年かけて作ったファイル

7・8月の行事より

7/27 藤田 7/30 六川川 はじめてのソーイング講座
参加者全員が「とても満足」アンケート

3台のミシンを使い、相互保育でショートズボンを作りました。各回とも受付開始20分で予約のうまってしまう狭き門。講師お2人の綿密な下準備で、スムーズに作業を進めることができました。完成した作品をはかせてみて、「かわいー!!」さそく第2弾企画のリクエストがありました。

参加者より
中学以来のミシンでしたが、本当に「手とり足とり」教えていただきました♡

講師より
オンパで指導! 皆さんがうれしそうに作品を持って帰る姿に、感謝、やったかったです!

8/5 伊勢山公園 ちびっこフェス 水の中もわんぱくDAY

予定していた8月4日が中止になり、翌5日は前日の方を含めて29組の親子が参加してくれました。午後はわんぱくDAY水遊びパジャマで、みんなつながり電車ごっこ、親子でホースの水のアーチづくりなどしました。最初水に対して緊張していたお子さんも、遊んでいるうち夢中ではいっていました!

Staff 紹介

name 板垣 悦子

「自分の時間を作ろう!」とある方の言葉に感銘されて、全くダンス経験のない私がZUMBAのサークルに参加しています。初めての経験でついていけるやとで...。しかも私だけずれている?! 次の日は筋肉痛で体はグレイシ、体がついていられない...。でもこの時間のために食事や風呂の準備をして、家族に協力してもらってこそ大切な時間...。練習が終わって帰ると子ども達が「お帰りー今日の練習はどうだった?」と笑顔で迎えてくれます。「やってよかったあー明日からもがんばろうと思える私です。」

子サポ ニュースレター

2009.9

横浜子育てサポートシステム

「子ども預かってほしい人(利用会員)」と「預かれ人(提供会員)」が登録して、地域ぐるみで子育てを支援するしくみです。

南区事務局はさくらザウルスがやっています

お子さんを提供会員宅でお預かりすることを基本に、保育園等への送迎、利用会員宅やひろばでの預かりも援助活動に含まれます。援助利用は有料です。詳細は事務局まで。

会員になるにはまず入会説明をうけて下さい

9月の入会説明会

2日(水) 10時～11時……弘明寺ひろば
9日(水) 10時～11時……藤田ひろば
26日(土) 10時半～11時半

下記へ電話申し込み、個別説明随時受付

さくらザウルス弘明寺ひろば内 TEL
横浜子育てサポートシステム 南区事務局: 045(731)2291

さんちほ 子サポ会員です

利用会員・両方会員・提供会員

向笠 聖由子さん、太悟くん(1才6ヶ月)



7月下旬に子サポを利用することになり、提供会員さん宅に伺いました。初めて伺うお宅に息子は緊張ごみで私から離れませんでした。打ち合わせの際に息子の興味のあるもの、好きな遊びの話をしていたので、提供会員さんが準備をしてくださっていました。(今、フタつき容器がお気に入り)

そのお宅には、小学生の女の子と3才の男の子がいて、私が出かけると少しぐずったものの、すぐに打ち解けることができました。息子は自分なりに遊び方を考えて遊んでいたらしく、私と接している時とは違う一面があるのかなあと驚きと発見がありました。3時間半後に再会した時はすぐにおっぱいをせがんでいつもの甘ったれの息子でしたが、他の人と接し少し成長したようにも思えます。

私には一息するひと時をいただき、息子にはちよとした冒険ができました。私たち親子にとって貴重な一日を過ごすことができました。



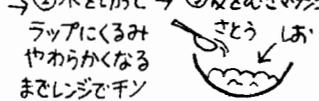
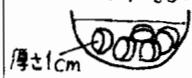
母と子のおやつレシピ

材料(4~5コ分)

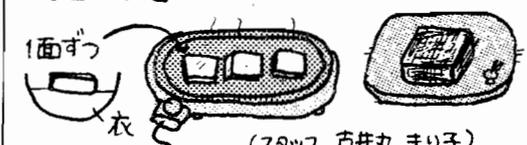
紫いも…130~150g
砂糖大2、塩ひとつまみ
溶き衣…小麦粉・水 各々3

~紫いものきんづば~

①いもは輪切りにして
水にさらす 10分 → ②水を切って → ③皮をむきマッシャー
水にさらす 10分 → ②水を切って → ③皮をむきマッシャー
ラップにくるみ
やわらかくなる
まぜレンジでチン



④四角に形を整る
5cm 1.5cm
⑤ホットプレート(160度)に
ごくうすくごま油をひき、
④を溶き衣に1面ずつつけ、
6回、うすく色がつくまで焼く



(スタッフ 古井丸まり子)

祝・開設5周年 特別寄稿

「さくらザウルスのおもいで」

まいいた小中学校 2年

きりのまさか

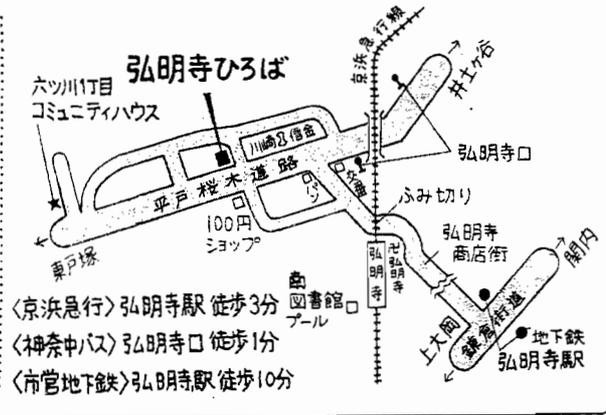
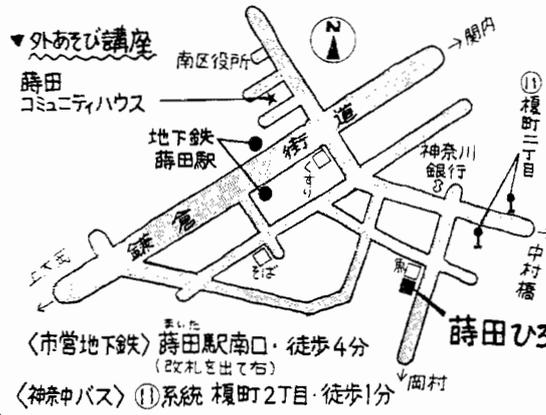
※開所当時2才だった
まさか君が、思い出を
作文に書いてくれました。



ザウルスのおもいででは、おともだちとあそんだり、おばなしたり木のでん車であそんだのがたのしが、たみんなでごはんを食べたのもたのしかった。たげんかんでポーとしてたり車を見て、いたのをおもいだしました。いま、だいすきなのはポケモンとでん車です。3年のなつポケモンスタンプラリー-2009をがって、95えきのスタンプをせいしました。

●おかあさんより
「さくらザウルスで小さい子とふれ合っていたからでしょうか、今でも友達や弟妹の面倒をみてくれます。」

5年間ですっかり成長し、こんなにしっかり思い出を語ってくれ、感無量です。
(スタッフ)



発行元
NPO法人さくらザウルス
●編集
片岡 直子 古井丸まり子
末廣 有希 須永 敬子
高木 和枝 田中 伸江
横田美和子 頼永 虎
●デザイン・イラスト
片岡 直子

編集後記

夏休み 日々バタバタだったけどあつという間。あと何年『ママ、プール行こうよ』と誘ってくれるのかなあ。